

2017年8月22日 第224号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

雨の中、2400人が「安倍ヤメロ」とコール



8月19日安倍内閣の退陣、戦争法、「共謀罪」法の廃止などを求めて、総がかり行動実行委員会は19日、衆院第2議員会館前で行動しました。激しい雨の中、2400人の参加者（主催者発表）が「戦争法と一体の共謀罪は必ず廃止」「安倍首相は即刻退陣」とコールしました。



主催者あいさつした小田川義和共同代表は、「『戦争する国』にむけて、虎視眈々（こしたんたん）と9条改憲をねらっている安倍首相の姿勢は変わっていない」と指摘。北朝鮮問題にふれ、安倍政権では戦争の危機は立ち去らないとして、「対話による解決を、の世論を広げよう」と訴えました。日本共産党の田村智子副委員長、民進党の菅直人衆院議員があいさつし、田村氏は「市民と野党の共同で安倍政権を追い詰め、解散・総選挙へ追い込もう」とよびかけました。

連帯あいさつで、安保法制に反対する学者の会から立教大学西谷修さんは「長期の闘いになるので、学者の会は地域に支部をつくり、これからはそなえたい」、安保法制違憲訴訟の会から杉浦ひとみさんは「憲法違反ということは明白。損害賠償請求という形で全国的に訴訟が起こされている。裁判官も初めて聞く戦争体験も多いようで、反応も悪くない。勝利するまでがんばりましょう」と発言しました。

行動提起した福山真劫共同代表は、「戦争する国」づくりにむけた暴走に対して国民の怒りが広がっているとして、「労働者、野党、市民が連帯してたたかえば、安倍政権は打倒できる」と語りました。日本労働弁護団の藁（なつめ）一郎幹事長、安全保障関連法に反対する学者の会の西谷修氏（立教大学特任教授）らがあいさつしました。

最後に、大変な雨のなかでしたが、参加者は「安倍9条改憲NO!」「憲法守ろう」と、国会にむけてコールし、終了しました。

「安倍改憲NO! 全国市民アクション」の準備すすむ 「安倍改憲NO! 3000万署名」の成功を

森友・加計疑惑に象徴される政治の私物化、共謀罪の強行採決にみられる憲法違反の法律の強行への国民の怒りは大きく、自民党は、都議選で歴史的な大敗を喫し、内閣支持率のあいっぐ急落が続いています。8月3日に内閣改造を行いました。追い詰められた改造に他ならず、首相が執念を燃やす改憲や経済政策の布陣は国民への居直りそのものです。

安倍首相は、改憲スケジュールは「党に任せる」としているもと、自民党の高村副総裁は8月15

日のインタビューで、「自民党改憲案を今秋の臨時国会に提出したい」との意向を表明しています。つまり、衆参で3分の2の改憲勢力を得ている条件を何としても生かそうとしているのです。

このような情勢のもとで、「安倍改憲 NO！全国市民アクション」結成準備がすすんでいます。9月8日には、「9.8 安倍改憲を許さない大行動出発集会」が予定され、「安倍9条改憲 NO！」署名が、3000万人を目標にして、提起される予定です。

全国で、この予定される提起に応え、準備をはじめましょう。

当面の予定

1. 総がかり行動、安倍改憲 NO！全国市民アクションの予定

①9・8 安倍9条改憲を許さない大行動出発集会（仮称）

日時 9月8日（金）18:30～20:45

場所 中野ゼロホール

②9月の19日行動 戦争法強行採決二周年の19日行動

日時 9月19日（火）18:30～19:30

場所 国会正門前 ※憲法共同センターは南庭

2. 憲法共同センターの予定

①憲法施行70年 安倍改憲 NO！9・7 学習講演会

日時：2017年9月7日（木）18:30～20:30（予定）

場所：一般財団法人 日本教育会館 8階・第1会議室（300人収容）

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-6-2

<http://www.jec.or.jp/>

講師：渡辺 治 氏

「安倍改憲阻止の課題と展望について」（仮題）

②9月の「9の日」宣伝

日時 9月11日（月）12:00～13:00

場所 新宿駅西口

主催 憲法共同センター、東京憲法共同センター

③憲法共同センター第4回総会

日時 9月29日（金）18:30～20:30

場所 全労連会館2Fホール